＜ふじ市民文芸　応募原稿用紙の書き方＞

【表記記号について】

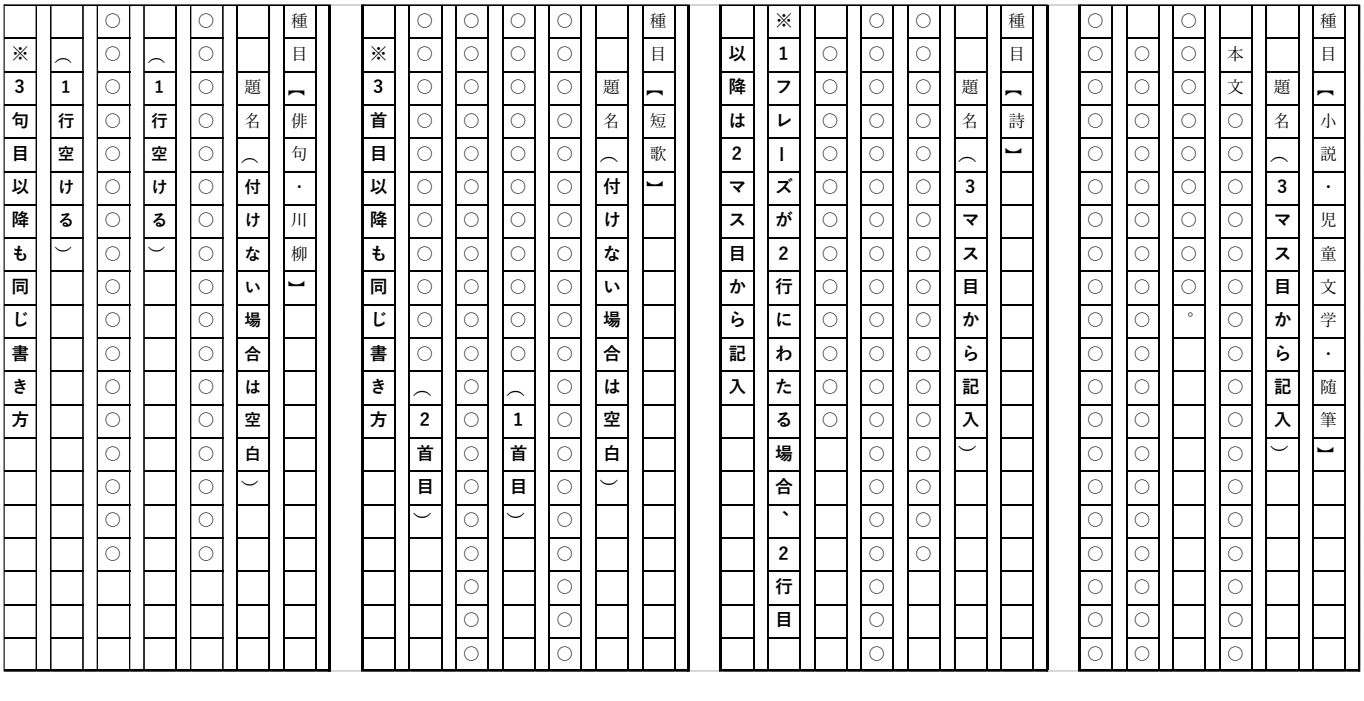
かぎ括弧 「　」	会話や語句を引用するとき、又は特に注意を喚起する語句をさしはさむ場合に付ける
二重かぎ 『　』	かぎ括弧「　」の中にさらに他の会話、語句を引用する場合や書名に付ける
ダッシュ　――	説明や時間にゆとりをもたせるときに付ける
点線　……	言葉を省略するときや時間にゆとりをもたせる場合に付ける

① 表記記号は**１字**分となります。ただし、**ダッシュと点線は２字分**となります。
② 句点（。）、読点（、）は行の頭に打つことはせず、前の行末に付けてください。

【小説・児童文学・随筆】

① 原稿用紙に**氏名・ペンネームは書かない**でください。
② **種目を１行目**に記入し、**題名を２行目の３マス目から**記入してください。
③ 用紙が２枚以上にわたる場合は、ページ打ちをしてください。
④ 書き出しと改行するときには、１字（１マス）下げてください。
⑤ 敬体（です・ます体）と常体（だ・である体）の混在は避けてください。
⑥ 会話文の次の行は、「と言った」などのように「と」で受ける場合は、改行しても１字下げずに１マス目から書いてください。「と」で受けずに新たなことを書く場合は、改行し１字下げ２マス目から書いてください。
※「と」で受ける場合でも、改行しないで閉じ括弧（ 」）の下へ続けて書くこともあります。
⑦ 地の文の一部と考えられる会話や、考え・ことばは改行をしなくても結構です。
⑧ 閉じ括弧（ 」）の上には、句点「 。」は付けないでください。

【詩・短歌・俳句・川柳・五行歌】

① **五行歌で応募する場合は、できるだけ五行歌用原稿用紙を御使用ください。**
なお、五行歌用原稿用紙の使用が難しい場合は、A4 用紙に題名及び本文５行を記入し、出品票を添付して提出することもできます。
② 原稿用紙に**氏名・ペンネームは書かない**でください。
③ **種目を１行目**に記入し、**題名を２行目の３マス目から**記入してください。
ただし、短歌・俳句・川柳・五行歌の場合、題名の有無は自由です。
④ 用紙が２枚以上にわたる場合は、ページ打ちをしてください（**※五行歌は１枚のみ**）。
⑤ **書き出しは１マス目**から書いてください。ただし、**詩において１フレーズが２行にわたる場合**は、１フレーズであることを示すために、**２行目以降は２マス目から書いてください**。

※ **難読文字、人名、地名等には、必要に応じてルビを振ってください。**
応募する種目ごとに、原稿用紙を分けて提出してください。**１枚の原稿用紙に複数の種目を記入しない**でください。